

老人クラブ・ゲートボール大会

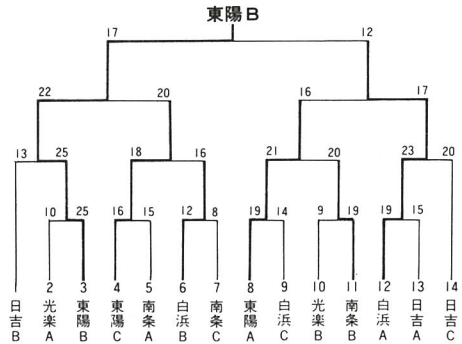
東陽チーム優勝

千葉県議会議員杯争奪、光町老人クラブゲートボール大会が七月二十一日町営野球場とゲートボール場で行なわれました。当日は運動服に身を固めた約百名のお年寄りが競技に参加し、日頃鍛えた腕前を發揮したことでしよう。

観覧者の中からはさかんに声援がとんでいました。

結果は次のとおりです。

○優勝 東陽Bチーム
準優勝 白浜Aチーム



優勝の東陽チーム



病気ではないが体の調子が何となく悪い、という悩みは、現代人に多い「運動不足病」なのです。肩こり、腰痛症、不眠症、肥満症、便秘、高血圧、不安な

どはストレスや運動不足が原因となる場合が多く、これらの症状がさらに悪化すると成人病へと進む恐れもあります。

通勤地獄、管理社会、住宅事情、進学、核家族など現代社会のストレスは、私達に自律神経失調症を引き起こさせやすい要因です。このようなストレスに負けないためにも、日頃から運動を心がけて気分転換をはかるようにしましょう。

また、最近では高血圧、糖尿病等の慢性疾患の治療も行なわれ、相当の効果が現われており注目されています。

運動によりぜひ健康をとり戻して下さい

宿泊でお年寄りとの交流

東陽スポーツ少年団

七月二十五日～二十八日まで四日間、東陽スポーツ少年団（五・六年生を対象）二十三名は集団宿泊生活を通じて情操、社会性を豊かにし、心身の鍛錬で、健全な少年の育成を図ることを目的として、光葉園老人ホームのお年寄りとの交流を図りました。

講義を聞いたり、お年寄りと一緒に園内を清掃したり、お年寄りの肩をもみながら昔の話を聞かせてもらったり、家庭ではめったにしたことのない子供達も、ひとあし早い敬老の日のプレゼントをしたようです。

老人ホームのお年寄りたちは目を細めて「ひ孫のような子供たちに肩をもんでもらって、と

六十周年を迎えた

調停制度

裁判所の調停制度は、今年で創設六十周年を迎えました。大正十一年、借地借家に関する紛争を互いに譲り合って平和的に解決する制度として発足した調停は、その後、時代の要請にこたえて着実な発展を遂げ、民事と家事に関する紛争を簡易、迅速に解決する制度として、国民に広く利用されています。裁

判所としては、近年の社会情勢の著しい変動に伴い、複雑多様化する紛争の適正迅速な解決のため、調停制度の発展に更に努力を積み重ねていきたいと考えています。

皆さんの一層の理解と協力をお願いします。



てもうれいのです」と、喜びをかくしきれないようでした。

目的である四本の柱

- 規律
- 協同
- 友愛
- 奉仕

は、全うすることができたでしょう。

この貴重な体験を無駄にしないよう、毎日の練習に生かして下さい。

「ファイトで前進」



お年寄の肩をもむ小川君